

3/1  
ビオラを植栽しました

上島町花の島構想



3月1日、2日にかけて岩城地区の5箇所で地区的イメージ草花であるビオラの植栽を行いました。

各種団体や地元ボランティアの方々にご協力いただき、「いわぎ

桜まつり」のメイン会場となるステージ前通路などがきれいに整備されました。桜まつり期間、町民の方だけでなく、町外からお越しになる多くのお客さまにも桜と一緒に楽しんでいただける準備が整いました。

3/9  
ふるさとの山に桜植樹

岩城寿会・老友会の桜植樹会

3月9日(土)、岩城積善山において、岩城寿会と老友会、一般ボランティアの計18名による、恒例の桜の植樹会が実施されました。天気に恵まれ、神代曙20本、陽春20本、薄紅寒桜10本を見晴らし展望台や遊歩道などに植樹しました。長い期間桜を楽しんでいただけるよう、さまざまな品種を森林環境保全事業や宝くじ助成事業を活用して植えています。ぜひ、お花見に訪れてみてください。

3/11  
オリジナル竹灯りで桜照らす

岩城中3年生竹灯り制作

3月11日(月)、岩城中学校3年生の皆さんにいわぎ桜まつりの夜桜ライトアップに使用する竹灯りを制作していただ



穴開けは慎重に



たくさんの竹灯りができました



きました。竹筒に大中小3サイズのドリルで思い思いに穴を開け、自分だけのオリジナル竹灯りを作った生徒たちは、火が灯るとどうなるのか楽しみな様子でした。夜桜ライトアップは、4月1日(日)～14日(日)の桜まつり期間中、19時から22時まで岩城積善山・桜公園と山頂展望台で実施します。

3/13  
きれいな花を咲かせてね

岩城保育所卒園記念植樹会

3月13日(水)、岩城積善山・桜公園において、岩城保育所すみれ組の園児たち12名による、「卒園記念植樹会」が実施されました。園児たちは交代しながらスコップで土を掘り、ヤマザクラの苗木3本を植えると、「きれいな花を咲かせてね」と、小さな手のひらで優しく水を掛けたあげました。



町長の独白



## 新しい時代の始まり

あと少しで平成の時代が幕を下ろし、いよいよ新しい時代が始まります。この平成という時代を振り返ってみると様々な反省点が浮かび上がってきます。

個人的な感想として、世界の大きな変化の中で、この国だけが一人取り残された、そんな気がしています。政治も経済も文化も、、、根本的な変化の流れに対応しきれなかったのではないかでしょうか。

日本の経済を支えてきた大手企業の信用を失墜させるような不正の続出に始まり、政治の世界でも不祥事が続出してその軌道修正すらできなくなっています。もともとこの国の行政システムは、失敗を認めない、責任の所在を明らかにしない、原因を究明しない、という特性がありました。これは行政のみならず一般組織にも広く浸透しており、長いものに巻かれ、大勢に従うという国民性が定着してしまいました。

しかし、地域社会の現状は深刻で、既に待ったなしの危機的状況に陥っています。一刻も早くこの状態から抜け出すには、法律の改正や新たな補助事業の創設を待っていたのではとても間に合いません。

新しい時代に適したシステム作りに向け、試行錯誤するしかないのです。現状のなにが問題で、どういう対策を打つべきか、、、そのことを打ち出すためには、現状を分析するための正確なデーター収集が求められます。統計のねつ造など論外です。問題点を正確に把握できれば、自ずと解決策の方向は見えできます。後は戦略と方法論になるはずです。

地方の末端は、あらゆる難問山積の深刻度が増すばかりですが、この地に住み続けていくためには、自分たちの責任においてそれをクリアしていくなければなりません。

このままでは、ご先祖様に申し訳が立たない、、この考え方方は古いのでしょうか。

上島町長 宮脇 鑑

## CONTENTS

広報かみじま  
2019年4月号 第175号



今月の表紙

悪天候の中、たくさんの声援を受けて、雨雲を吹き飛ばすよう勢いで元気に駆け抜けってくれました◎

- 2 町長の独白 / 目次
- 3 島々の話題
- 4 春になったら1年生
- 6 健康だより
- 8 上島の遺跡 / 島おこし協力隊活動報告
- 9 LETTERS FROM SCHOOL
- 10 ALTコーナー / 観光協会だより
- 11 上島の文芸 / KAMIJIMA KITCHEN
- 12 しまなみ農業だより
- 13 消防だより
- 14 お知らせ
- 17 せとうち交流館だより
- 18 島々の話題
- 20 ゆめしま海道いきなマラソン
- 22 戸籍だより
- 23 行事カレンダー / 潮汐表
- 24 お知らせ (いわぎ桜まつり) / 潮湯だより